

議 会 広 報 特 別 委 員 会

日 時	令和 6年 3月22日（金） 閉会中	11時33分 開会 12時27分 閉会
場 所	相良庁舎 4 階 第 3 会議室	
出席議員	（委員長） 8番 種茂和男 （副委員長） 3番 絹村智昭	
	7番 松下定弘	6番 木村正利
	2番 谷口恵世	1番 石山和生
欠席議員		
法第105条出席		
事務局	書記 中田 綾	書記 本杉周平
説明員		

署名 _____ 議会広報特別委員長

開会の宣告

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

それでは、議会広報特別委員会を始めていきたいと思います。

2 事件 （1） 牧之原市議会だより「かけはし」第74号について

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

事務局のほうから、説明をお願いします。

○事務局書記（中田 綾君）

それでは、ページ割りというデータをご覧ください。まず表紙ですけれども、4月16日を目途に、勝間田保育園のほうに、写真を依頼させていただいております。次のページですけれども、予算連合審査の質疑を4ページ、見開きで2ページ掲載したいということで、今回見開きで2ページ確保しております。

前回と同様、2月定例会報告は見開きで1ページですので、2ページ分確保してございます。その次が請願審査で、1ページ。補正予算連合審査の内容で1ページ。その次が、議案の一覧ということで1ページ確保させていただいております。それ以降は11人の議員さんが一般質問を提出しておられますので、1人1ページ、一般質問のページを確保させていただいております。

24ページに増やした場合ですと、今資料の赤丸になってございますところが、特集記事、または今ちょっと空いているところになりますので、空いているページにつきましては委員会においてご協議いただいて、内容について決定していただければと思います。

以上です。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ありがとうございました。

ページのほうは今そんな形になっておりますけど、2ページ増えた部分をこの後、当初予算と、また連合審査の補正予算ですか、そういったもので多く埋めるのか、また一般の何か特集記事を編集して埋めるのか、大変な部分があるので、前回5件と10件もらったものを、もう少し増やして2ページ埋めるのか、新たにこれを載せたいなというものがあれば、今日言われたような討論通告第24号、第26号、第28号だとか、日程第30 請願第1号とか、そういったものを載せていくのか、そこら辺を検討したいと思いますので。

順繰りに事務局のほうで当初予算審査の担当を決めないといけないじゃんね。ページ構成。

石山委員。

○（石山和生君）

3枚ということだったので、オンライン視察の勉強会って、ここにはないですね。見開きで、せつかくあれだけ勉強したんだから、復習も兼ねて、話し合ってまとめたものを、見開きで載せたらどうかなというのと、あと、最後のページは4分の1程度だったと思うんですけど、中部電力のこの前のもの。多分写真か何かあるんじゃないかなと思うので、

それでいけるんじゃないかなと今、話を聞いて思っていました。

これはただの私の一意見なので。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そういった今、石山委員のほうのご意見がございましたが。

木村委員。

○（木村正利君）

やはりこの広報紙というのが、大分いろいろデジタル化を含めてという中で、せっかくこの前研修会をやったので、それで変えてくというのをやっぱり市民の方に私も伝えたいと思うので、そこら辺の編集について22、23ページのほうに入れていただいたほうが、皆さんに関心を持っていただけるのかなと感じますので、私も石山委員と同じように、研修会をやったあれのことを入れていただければと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そこら辺の今、お二人のご意見が出ましたけど、そういった案で、担当を埋める取材のページをまた今、石山委員とか木村委員のほうでそのページを担当していただけるのかどうか。

○（石山和生君）

担当するのは全然問題ないですが、僕が一存で決められるようなものじゃないので、土台はつくりますけど、それで皆さんで話す場というのをつくってくだされば、別にやっても全然大丈夫です。意味分かりますか。なので、例えば、たくさんいろいろありましたよね。私はこれがいいと思うけど、皆さんがそれがいいと思うかどうかは分からないと思うので、そういうのをまとめる場というのを、招集して、またこうやって話す場を1回か2回か設けてもらえれば、まとまるんじゃないかなと思います。それがいつまでにまとまらないといけないとかは示してもらえれば、逆算してやればいいんじゃないかと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

事務局。

○事務局書記（中田 綾君）

それでは、1月31日に受けていただいたオンラインの研修での見開きの記事ということで、原稿の内容のほうは出席された委員の皆様にご作成をさせていただくというところでしょうか。

それでは、締切と文字数等について、正副委員長と打合せをさせていただいて、決定した後、また委員の皆様にご連絡をさせていただきたいと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

石山委員。

○（石山和生君）

そこで今言っていた、スケジュールの逆算で、1回こうやって集まる場というのをどうしても設けてほしいということだけ頭に入れておいてほしいです。お願いしますと言って、原稿がぱっと行っていくというよりは、集まるということも踏まえた上での逆算のスケジュールにならないといけないと思うので、お願いします。

○事務局書記（中田 綾君）

ワードの原稿に落とし込む前に一度確認ということですね。

○（石山和生君）

書く人の一存で決まっちゃうのはよくないと思うので、せっかく勉強会をしたんですから、ここで1回集まって、ちゃんと意見を、土台づくりはやりますから、意見を集約させる場を設けたいので、それも加味して、なので締切をちょっと早めに持つておくというか、ちょっと急いでやらないと駄目ですよということならば、それを伝えてもらって、僕とか木村委員が種茂委員に言って召集をかけてもらおうとか分からないですけど、そういうことも踏まえた上でのスケジュールを頭に入れておいてほしいという意味でした。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そんな具合でお願いします。

あとは、当初予算のページのほうはそんな考え方で、事務局のほうはいいですかね。

予算のところですか、予算連合審査の説明のほうをちょっと。

○事務局書記（中田 綾君）

それでは、資料の予算連合審査質疑一覧というデータをご覧ください。

3月19日を締切にさせていただいて、皆様に掲載していただく質疑を選択していただきましたので、少し票の数によって色分けをさせていただきました。見にくくて申し訳ございませんが、ピンク色で着色されているものが得票数が一番多い3票のものになります。黄色く色づけさせていただいているところが、次に票数が多かった2票の質疑になります。青く色づけされている部分につきましては、1名の委員のほうからご選択をいただいた質疑というところになっております。

予算連合審査会の質疑の掲載予定件数を10件程度とさせていただいておりますので、ピンクと黄色の質疑を合わせますと計7件ございますので、その7件につきましては掲載決定でよろしいかと思えますけれども、青く着色されています1票の質疑の中からもう3件ほど選択していただければなと思います。

以上です。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ブルーの中から3件。そうすると、1人3回手を挙げる。

件数が多いので6回ぐらい手を挙げてくれる。3回というと。

○（谷口恵世君）

青の中から3個。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

3個なので。十幾つあるじゃんね。

○（谷口恵世君）

ブルーの中で3回手を挙げるだけ。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

だけど、ゼロというの。ならないかな。

○（谷口恵世君）

3回挙げて、多いところ。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

その3回のときに、一人一人になっちゃうとあれなので、6回ぐらい挙げたほうがいい

のかな。

○事務局書記（本杉周平君）

今、中田から説明があったとおり、3件選べればいいものですから、例えば1票があるものもあれば、2票があるものもあればとなると思うので、その中で上から三つを最後選んでもらえればいいかなというふうには思うんですけど。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

回数を多く挙げたほうがいいのかと思ったんだけど。

○事務局書記（本杉周平君）

そうすると逆に集計が多分大変になることもあると思うので。かなと思ったんですけど。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

じゃあ3件で。

事務局のほうでいい。こっちで言う。そっちで。

3番から言っていってくれる。

○事務局書記（本杉周平君）

上からいきますが、左の通し番号で言いますね。

3がいいと思う方。では次へ行きます。6がいいと思う方。7がいいと思う方。

次のページへいきます。15がいいと思う方。19がいいと思う方。20がいいと思う方。21がいいと思う方。

次のページにいきます。22がいいと思う方。23がいいと思う方。26がいいと思う方。

次のページにいきます。34がいいと思う方。37がいいと思う方。41がいいと思う方。

次のページへいきます。46がいいと思う方。

次のページへいきます。58がいいと思う方。63がいいと思う方。64がいいと思う方。

次のページにいきます。74がいいと思う方。75がいいと思う方。

ありがとうございました。

○（松下定弘君）

一つ通り過ぎちゃった。挙げていない。2回しか挙げていない。

○事務局書記（本杉周平君）

どこか挙げますか。

誘導するようであればですが、ちなみに今、6番と15番が3票と2票。

○（松下定弘君）

46、一つ入れて。

○事務局書記（本杉周平君）

46。

そうしましたら、票が多いところで順にいくと、6番が3票ということで、これは決定ですね。次が15番が2票ということで、これも決定で、今手を挙げていただいたので、46番が2票ということで、この3件ということでよろしければ。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

あとは一般会計のほうですね。

事務局。

○事務局書記（中田 綾君）

予算連合審査の掲載していただく質疑が決定いたしましたので、原稿の作成をしていただく委員さんの担当のほうを決めていただければと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ピンクと6。黄色もそうじゃんね。

こっち回りでいく。

○（谷口恵世君）

自分がやったものは自分のほうがいいんじゃない。

○（石山和生君）

取りあえず振ってもらって交換したらどうですか。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

取りあえず当てていって、黄色からいく。1番、松下委員。2番のほうは谷口委員。6番が石山委員。9番が木村委員。15番が絹村委員。16番が私が担当して、18番が松下委員。あと、次のページで、24番が谷口委員で、25番が石山委員、27番が木村委員。32番が絹村委員、33番が私のほうでやって、46番が松下委員でやっていただいて、51番が谷口委員で、55番が石山委員で、56番が木村委員にやっていただいて、次76番が木村委員、77番が私が担当しまして、79が松下委員、80番を谷口議員にやっていただいて、以上でこちらはいいですか。

補正予算のほうも、これは四つ決まっている。黄色とピンクで。補正予算は決まっているわけだね、四つで。4件でいいですね。

○事務局書記（中田 綾君）

補正予算の質疑の一覧でございますが、4件を選択いただきまして、掲載予定件数は5件というところで、ピンクが4票が一番票が多かった質疑になりまして、黄色が3票というところで次に票が多かったものになりますので、以上で4件は決定でよろしいかと思うんですが、また青色の質疑の中から1件、青の中から一つ質疑を選択をしていただきたいと思いますので。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

これを皆さんのほうで見てもらって、1件手を挙げていただきたいと思うんですけど。

よろしいですか。では、青いところから1回手を挙げていただきたいと思います。

4番がいい人。5番がよろしい方。7番がよろしい方。8番。9番がいい人。どうですか。

○事務局書記（中田 綾君）

今挙げていただいた中で2票が一番多かった質疑になりますけれども、8番の質疑が2票挙がりまして、青の中からは8番を掲載ということによろしいでしょうか。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

先ほどどこまでで終わったっけ。

○事務局書記（中田 綾君）

申し訳ありません。先ほど担当を決めていただいて予算連合審査の質疑なんですけれども、申し訳ありません、私が最初説明させていただいたときに、青の中から3件というところで説明させていただいたんですけれども、私の勘違いで黄色の中からすみません3件で、今、大変質疑が一覧の中では多くなっています、担当していただくところが多くな

り過ぎてしまっておりました。すみません。青の質疑に関しては、1票のものは件数的に掲載ができないということになりますので、申し訳ありません、黄色の2票の質疑の中から3件お選びいただければと思います。申し訳ありません。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

もう一回戻るということ。黄色から3件ということ。

よろしいですか。

最初からいきます。

1番がよろしい方。2番がよろしい方。24番がよろしい方。27番がよろしい方。32番が
いい方。33番がいい方。51番がいい方。55番がいい方。76番がいい方。79番がいい方。

どうなりましたか。

○事務局書記（中田 綾君）

それでは、一番大きかった票数が3票になりまして、3票入った質疑が32番、それと
55番、76番と79番。

申し訳ありません、76が4票ということで、76番については掲載が決定というところで。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そうすると何だ、もう一回最初から決めないと駄目。

○事務局書記（本杉周平君）

76の部活動助成金が4票ということで、多分これは確定でいいかなと思います。あと二
つ選ぶと思うんですけど、それが今見てもらっているページからいうと79、戻ってもらっ
て55、もう1個戻ってもらって32、これが多分3票ずつで今三つ並んでいるかなというふ
うに思いますので、ここから今、石山委員が言われたとおり、一つ落としてもらう形にな
るかなと思います。

なので、逆に落としてもいいほうに手を一人1回、落としてもいいというか、掲載しな
くてもいいかなと思うものに1個挙げてもらったほうが早いかなとは思いますが。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

手を挙げる。

○事務局書記（本杉周平君）

どちらでも。一つ外す形になってしまうので、逆に一つあれかなと思うものに1回手を
挙げてもらったほうが早いかなとは思いますが。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

では、32を落としていい人。55番。79番。

そうすると、最初から担当者を決めないといけないんだね。ぐらぐらになってしまって。

こっちのあれで、事務局のほうから言っていたけど、番号を。松下委員から最初から
言っていたくれる。

○事務局書記（中田 綾君）

事務局のほうで、原稿の担当の確認をさせていただきたいと思います。

まず、9番の質疑につきましては、松下委員にお願いします。次が16番の質疑につつま
しては、谷口委員にお願いいたします。18番の質疑を石山委員にお願いいたします。25番
の質疑を木村委員に担当をお願いします。32番の質疑につきましては、絹村副委員長にお
願いいたします。55番の質疑につきましては、種茂委員長にお願いいたします。56番の質

疑につきましては、松下委員にお願いをいたします。次が、76番の質疑につきましては、谷口委員にお願いいたします。77番の質疑につきましては、石山委員にお願いいたします。80番の質疑につきましては、木村委員にご担当をお願いいたします。

私のミスでお時間をいただいしまい、申し訳ありませんでした。ありがとうございます。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

補正予算は今度私からだね。私のところから。

今度はどれだっけね。

そっちを指示して。

○事務局書記（中田 綾君）

こちら事務局のほうで確認をさせていただきます。

まず、1番の質疑につきましては、絹村副委員長にお願いいたします。補正の3番の質疑につきましては、種茂委員長にお願いいたします。6番の質疑につきましては、松下委員にお願いをいたします。8番の質疑につきましては、谷口委員にお願いいたします。10番の質疑につきましては、石山委員にお願いいたします。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

以上ですね。

また、事務局のほうから何字でどういうふうにまとめてくださいというのが行くと思いますので、よろしくお願いします。

2 事件 （2） 視察研修について

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

続いてあとは、視察研修ですか。研修先について、事務局のほうからご説明をお願いします。

○事務局書記（中田 綾君）

先週の15日を視察先の候補の締切とさせていただいておりまして、委員の皆様からご提出いただいた視察先をまとめさせていただきましたので、視察候補先についてという資料をご覧ください。

少し私のほうから説明をさせていただきます。まず一番の決定した視察先というところで、前回の委員会でもご確認いただきましたけれども、木村委員にご提案いただいたエイベックスさんについては視察先として決定というところで、よかったかなと思います。

2番の自治体以外の視察先というところで、委員さんのほうからB I P R O G Y株式会社というところをご提案いただきました。

すみません、先に3番のほうの説明をさせていただきます。委員さんのほうから自治体の視察先というところで、上から埼玉県寄居町議会、埼玉県小川町議会、千葉県船橋市議会、右のページになるんですけれども、狛江市議会、千葉県柏市議会というところでご提案をいただきました。

先に後ろの受入不可となっているところについて説明をさせていただきたいと思います。委員さんのほうからご提案をいただきまして、先に事務局で内々で確認をできるところにつきましては少し確認をさせていただきました結果、東京都狛江市議会と千葉県の柏市議

会については、ホームページ等で視察の受入れが既に不可となっているといった状況でございます。

埼玉県寄居町議会と埼玉県小川町議会、千葉県船橋市議会につきましては、少し確認をさせていただきましたところ、赤字で書かせていただいております寄居町は5月15日と20日なら会議等がないので、受入れが今のところ可能である。埼玉県小川町議会も5月20日なら今のところ会議等はないので受入れは可能ではあるというところで、千葉県船橋市議会につきましては、ホームページ上に受入れの可否についてのスケジュールが公表されておりまして、確認したところ5月16日と5月21日については、現在も空いているというような状況だったというところですよ。

まだ正式な依頼等はさせていただいてないものですから、あくまでもスケジュール上は受入れが可能というところなので、可否については、また正式な依頼の後となりますけれども、自治体につきましては状況は今のところそのようなところでございます。

以上です。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

今説明があった中から、埼玉県のほうだ千葉県だとか、そういったところから選んで、あと。

○事務局書記（中田 綾君）

自治体につきましては、私のほうから説明をさせていただきましたけれども、B I P R O G Y株式会社につきましては資料をいただいておりますので、補足説明等ありましたら、すみませんが。

○（木村正利君）

今回、私のほうでこのエコシステムという関係の中で、かなりD X等もやっていて、要はプレゼントというか、プレゼンにたけている会社ですから、これはまだ了承は取っていないんですけど、例えばそれにこちらの議会広報紙としての何かそういったことを聞くというミッションでどうかなと思ひまして、このB I P R O G Yというのを。

一か所エイベックスだけですよ、正直言って足りないかなと思ったものですから、確かに議会の議員活動につながるかといえ、どうか分からないんですが、地域の人との大きい3,000億円ぐらいの会社なんですね。それが可能なら、こちらとしては議会広報紙という中で、何かアドバイスいただければなということで、一応この会社を挙げさせていただきました。

以上です。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

谷口委員。

○（谷口恵世君）

質問なんですけど、自治体1個と企業1個の2個でも大丈夫ですか。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

事務局。

○事務局書記（本杉周平君）

結論といえば、特に構いませんが、あとはどういう日程で行かれるかというところもあるので、例えば今、恐らく一泊二日ということで、もともとは予定をされていらっしやっ

たかと思うんですが、例えば、1個1個と2個ということなら、日帰りということもできなくはないかなと思うので、そうするのか、それとも1個1個でも移動時間もあるものですから、一つ一つであっても、1泊で行こうかとかいう形ですのか、その辺の考えようはあると思いますが、別に駄目かと言われるばというところですかね。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

近場があればいいんだけど、移動はバスとか電車で行くものですから、案外1日1個ぐらいのペースがベターなのかなと思うところがあるし、近くにあつて1時間ぐらいで移動できて行ける場所なら問題ないんですけどね、なかなか一泊二日だと行き帰りもあるものですから、ハードになるんじゃないかと。

事務局、何かその件で。

○事務局書記（中田 綾君）

日程というところで、今から視察先を決めていただくんですけれども、距離等について、埼玉県の寄居町と小川町につきましては、静岡駅からですと3時間ほどかかるので、ちょっと距離がありまして、埼玉県から都内まではおよそ1時間半から2時間あればというところであります。エイベックスさんは東京にありまして、船橋につきましては東京からでしたら電車ですぐの距離ではあります。埼玉県から千葉につきましては、恐らく東京まで埼玉から1時間半ですので、そこからプラスもう数十分かなというところの距離感になります。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

1日目に埼玉かそっちへ行つて、二日目にエイベックスさんともう1件千葉のほうとか、そんな具合になるのかなとは思っているんですけど、また受け入れていただけたところも早めに事務局のほうで聞いていただいて、千葉とか埼玉で受け入れられるところで行くような形になると思うし、エイベックスさんと。

なので、エイベックスさんのほうが二日目のほうに入れるかどうか。

○事務局書記（中田 綾君）

寄居町と小川町は距離的には近いかなと思うんですけれども、小川町のほうが5月20日の月曜日しか今、受入れが空いていないということでしたので、月曜日となると、強制的に1日目になるかなと思うんですけれども、そうすると、埼玉に行くとなると午前中が移動の時間になってしまうんじゃないかなと。朝早く出ていけば二つなんですけど、恐らく6時台の新幹線とかに乗っていただくような時間になるかなと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

木村委員。

○（木村正利君）

せっかく行くので、例えば一泊するとして、エイベックスの方とか、いろいろなところの懇親じゃないですけど、夜の時間ってあるじゃないですか。そのときに来ていただいて、そういういろいろなところって、こういうのはいいんですか。

せっかく新しいDXとか、そういったもので、そういう場所というのは、そういうところで、オンジョブの形で時間を取るんだったら時間を取るつもりでいるんですけど、そこら辺の考えについて、お聞きしたいんですが。

○事務局書記（本杉周平君）

今のお話は、昼間の視察はやめて、夜のそういうところにやるのか、それと併せて夜。

○（松下定弘君）

要は懇親会の中に呼んでいいかという。

○（木村正利君）

そうしていろんな、逆にアドリブ的に。

○（谷口恵世君）

予定的に多分、埼玉が二日しか今なくて、船橋は21日だから、自然と東京は21日になるから、ちょっとそこは無理。

○事務局書記（本杉周平君）

あくまでも案なんですけど、今、谷口委員が言われたとおり、埼玉が一番遠いかなと思うので、一日目に埼玉に午前中かけて行って、午後埼玉の、案としては寄居町ですか、やる。恐らくその日のうちに東京に帰るのかどうかはまた検討になりますが。なので、エイベックスさんは多分二日目の午前か午後になるかなというところだと思いますので、研修を受ける前に夜懇親を深める形になるので、別にそれでも皆さんがよければあれですけど、要は研修を受けてから夜の懇親という形ではなくなってしまうので、順番が。その辺がどうかという形もあります。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そういうご意見もいろいろあって、時間都合と割り振り、それで算段ができるなら、今言ったけど、ちょっと物理的に大変なのかな。

○事務局書記（本杉周平君）

物理的にといいますか、別に一日目の夜に東京に泊まるようにすれば、物理的には可能です。あとは、皆さんがそういう場を望むかどうかということになるかなと思います。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

前の日にそこまで行ってしまっただけで、それで懇親を取るなら取って、次の日に研修ということ。

○事務局書記（本杉周平君）

もしそういうことにするのであれば、そういうような順序になってしまうかなという感じですかね。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

相手の方が来られるかどうか。

○（谷口恵世君）

質問ですけど、宿泊費とかの予算の中で、埼玉は安いと思うんですけど、東京は今すごく高いと思うので、その辺りはどうなのかなぁと。

○事務局書記（本杉周平君）

宿泊費自体は、たしか議員さんは1万2,000円までは公費としては出ますので、もしそれ以上のところになってしまうと、出た分は旅費としては払えないので、出していただく形になると思います。

金額は1万2,000円か1,000円か、そのぐらいだと思うんですけど。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

そこら辺の一緒に懇親を図るとするのはちょっと大変なのかな。前の日になるものね。

いろんな意味で、今までなかったことなので、我々とあれで行ったところの話合いだとか、今後の広報の取り組み方、そういうものを内輪で話し合ったほうがいいのかなと思うものですから、夜は我々だけでやりたいと思いますけど、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と言う者あり〕

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

事務局、そんな具合で夜のほうはそういった語らいでやりたいと思いますので。

埼玉のほうへ行って、次の日にエイベックスさんと千葉のほうへ行くような段取りで早めに予約を取っていただいたほうがいいのかな。

どうぞ。

○（木村正利君）

役所のほうがこれだけというのは、今初めて分かったものですから、1か所、一泊で行ってエイベックスだけでは、正直言ってエイベックスのほうもミーハー的になってしまうと思うんです。それぞれの議員さんの考え方で、特に会議体を設けてというのではなくて、それだけご理解いただきたいのは、そこへ持っていったときに、どういう形というのは、それぞれの感性を感じていただくという意味で言っていますから、今調整を取っているのは、牧之原市のこの前言った、まきチャレの関係の中でつないで名古屋の所長に今調整を取っているので、具体的に本社の中で、それでは本社の人に来てこういう説明というのは、正直言って厳しいかなと思うので、そこら辺だけご理解いただいて、そのポイントで皆さんが感じていただくこと、それから今度移動するなら移動するで結構ですので、一泊目を、もしあれだったら埼玉なら埼玉で取っていただいて、朝早く、難しいと思うんですね。会社は10時以降とか、そういう形で朝早く8時、9時にというところとちょっと厳しいかなと、逆にね。だから、埼玉から移動したほうが、調整を取りやすいのかなと私は感じるんですけど。

以上です。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

どうぞ。

○事務局書記（本杉周平君）

ありがとうございます。肯定的にも、恐らく埼玉に一日目行ったほうがよろしいかなというふうには思うので、もしよろしければ、一日目、午前中少し移動の時間とさせていただいて、午後、寄居町にアポを取るということでよろしいですかね。

寄居町で取らせていただいて、二日目は、エイベックスさんについては、木村委員のほうに少し調整いただく形になるとは思いますが、向こうの都合で午前、午後ということも当然指定がある場合もあるかなとは思いますが。当然、船橋も午前、午後どちらかという可能性があるかなというふうには思うので、東京に泊まったほうが自由が利くかなとは思っているので、一番いいのは一日目、埼玉県寄居町に行って、もしあれなら二日目、終わったら東京に帰ってきて、東京に泊まって、エイベックスさんに例えば、大体いつも10時とか、そのぐらいなので、始めるのもこちらも。エイベックスさんに午前中やっていただいて、午後船橋。それか、エイベックスさんと船橋が逆転する感じになるかなというふうには思っていますので、少し二日目については、エイベックスさんと船橋市のどこなら都合がいいよというタイミングによっては順番が前後する可能性は当然あるかなというふうには思ってい

ます。

ちなみに、一日目の夜泊まれるのは、例えば東京なら東京がいいのか、それとももし一日目が千葉県船橋市になった場合に、逆に千葉の船橋に泊まったほうが、朝ゆっくりできるとは思うんですけど、その辺はどうがいいのかなというのが、皆さんのもしご希望があれば、なるべく反映するようにしますけど。

○（石山和生君）

二日目に行くところの近く。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

船橋なら船橋。私はどちらでもいいので、皆さんで。今、石山委員のほうから、二日目ゆっくりということで、そうすると船橋のほうに泊まる。

○事務局書記（本杉周平君）

受入れの状況によりますけど。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

次の日の朝ゆっくりのほうがいいなら、そのような形で、流れで決めてください。

○事務局書記（本杉周平君）

すみません、あと日程的に、寄居町も船橋も5月15日と5月20日、15日16日も、20日21日も多分行けるかなと思うんですけど、こちらもアポを取るに、あまりたくさんアポを取りにくいところもあって、もしどっちの日程というのがあれば、そっちを優先的に聞くようにしますが。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

15日16日。私的には15日16日のほうがいいです。あと、20日21日。そっちのほうがいいか。16日だと、17日に全員協議会があるのかな。16日に帰ってくると、次の日があるので、20日21日なら何もないんだよね。

皆さんどう。

15日16日のほうはあるけど、次の日。

どっちでもいい。15日16日。

15日16日のほうがいいか、20日21日のほうがいいか、手を挙げていただきたいと思いますが。

15日16日。20日21日。

では、15日16日で決定でいいですか。

○事務局書記（本杉周平君）

では、木村委員につきましても、16日の二日目ということで、少しエイベックスさんのほうにご連絡いただければと思いますので。

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

以上でよろしいですか。

〔「なし」と言う者あり〕

3 その他

○議会広報特別委員長（種茂和男君）

ありがとうございました。以上で終わります。

〔午後 12時27分 閉会〕